

明治二十八年

- 一 外務属 大山卯次郎
- 一 外務属 木下龍
- 一 坂田重次郎
- 一 永野耕造
- 一 田邊啓秀
- 一 翻譯官 陸奥廣夫

外務省

6-0366

0575

明治二十九年七月二十九日
主 菅 庶 務 課

祈 願

記 録 課

明治二十九年七月二十九日

私義全般高才方及誠懇和

交方高才方所行可法下存出和

事務高才方

明治二十九年 木下龍

事務大臣代行代理

主 部 七 五 僅 留 守 西 園 寺 公 望 殿

6-0366

0576

廿八年七月三十日

明治廿八年七月卅日起草
同八年八月廿日發遣

主任



次官



庶務課



九月一日

記録課



非常案

外務 尾木下龍

本日廿九日付の文官島等試験相

変更願出件

外務省

願之報許可ス

外務大臣臨時代理

明治廿八年七月

文部大臣侯爵西園寺公望

4
01

40

明治八年七月三十日 主管 外交官領事 官試験委員



認可 庶務課 會計課

事務官

私係

今般内施りお成りぬるに
領事友試験相受たり
亦認められ奉るに奉り候
と申也

明治八年七月三十日

明治八年七月三十日

外務省

坂田重次官

外務大臣臨時代理

文部大臣侯爵西園寺公望殿

6-0366

0578

第八千七百三十一号

明治廿八年七月廿四日起草
同 年 八 月 八 日 發 遣

主任

淨書 校正 官

26

次官

印

庶務課
會計課

印

指令第九〇號

指令案

外務属 板田重次郎

本月三十日附り以テ 外交官及領事官試

験相考度旨願出、件

外務省

4
B1

願之甄許可

外務大臣印付押

明治廿八年七月

文部大臣侯爵西園寺公望

明治八年八月十九日發

主菅庶務課

2017

受驗許可願

私儀外交官及領事官試驗相受度候付
何卒御許可被成下度此段奉願候也

明治八年八月十九日
右 外務屬

永野耕造



外務大臣臨時代理

文部大臣候爵西園寺公望殿

明治廿八年八月二十日

明治廿八年 八月十九日起草
同 年 八月廿 日發遣

主任



交官



廣務課



記録課



指令第九九號

移令案

外務 属 永野耕造

本日十九日附り以て 外交官及領事官試験

相変りて 願出に付

外務省

願之趣許可ス

明治廿八年八月廿日

外務大臣 伴 時 休 押

文中に於て誤謬並用等あり

7
D1

外務省
原

3

6-0366

0581

明治九年八月十九日發

主筆 鹿島謙

七〇四

受取可願

小生が今般の文官領事官
試験あるが夜に在り中法可
多分中法に在り

明治九年八月十九日

外務局

田邊 啓蔵

外務大臣臨時代理
侯爵 西園寺公望 殿

6-0366

0582

二十六年八月二十日達

明治廿六年 八月十九日起草
同 年 八月二十日發遣

主任 関

庶務課

記録課

次官

100

抄本

外務省 田辺 啟

本月十九日付より外交官及領事等試験

相考之部より願出之件

外務省

願之部 許少

明治廿六年八月二十日 外務省 田辺 啟

4
01

簿書

2

6-0366

0583

廿九年八月二十一日

主審 廣務課

第七二二三

急

受駁認可成致

小官儀

之般外交官及領事官試駁在受申度ニ付
此認可在生度此段在致也

明治廿九年八月二十日

外務省翻譯官 陸奥 廣士

外務大臣臨時代理

文部大臣侯爵西園寺公望殿

外務省文書課

6-0366

0584

4
01

明治廿八年八月廿一日

記録課長

明治廿八年八月廿一日起草
同年八月八日發遣

指令第103號

主任



次官



外務省
通商局
政務局
翻譯課
小村
通商局

移す案

外務省の役員陸奥廣告

本日廿日附の如く外交官及領事官試験

相変りて願出に付

外務省

願之趣詳あり

外務大臣臨時代理

明治廿八年八月

文部大臣陸奥守公署

22

6-0366

0585

寶曆八年八月二十一日

菅原庶務

卷七二二九

許可御狀

和義年彼外交友能る友
誠漢亦委年名在御許可
お名御友は其年能る也

明和八年八月外務局

辛下

左山外

外務省御代理

御座

後對西園寺公望殿

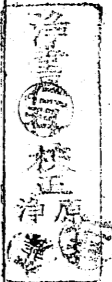
6-0366

0586

第八十八月二十一日 陸軍

明治廿一年八月廿二日起草
同年八月一日發遣

主任



23

次官



陸務課



記録課



陸軍省 陸軍部 陸軍省

陸軍省

外務省 大出如二

本日廿二日午後三時 外務省及び陸軍省にて試験

ありては 陸軍省にて

外務省

ハ
P1

陸軍省

外務省臨時休押

明治廿一年八月一日 大出如二

6-0366

0587